

# 天台学講義

新装版  
全1巻

推薦

渡邊寶陽（立正大学元学長）

・村中祐生（大正大学元学長）

〈先人達の台学研究に学ぶ〉



※写真はイメージですので実物とは異なります。

## 上・収録内容

- 「台学入門」（福田堯穎）……………P.135
- 「天台学四教儀講義」（大森亮順）
  - （上）……………P.118
  - （中）……………P. 82
  - （下）……………P.120
- 「法華綸貫講義」（末広照啓）……………P.176
- 「摩訶止観提要」（末広照啓）……………P. 48
- 「仏説阿弥陀経講義」（加藤觀澄）……………P.113

## 下・収録内容

- 「菩薩戒經講義」（加藤觀澄）……………P.125
- 「圓頓章和解」（桜木谷慈薰）……………P. 14
- 「台学知要」（桜木谷慈薰）……………P. 12
- 「始終心要講義」（長沢徳玄）……………P. 15
- 「觀音玄義達意」（高志慈教）……………P. 71
- 「天台法華宗学生式講義」（長沢徳玄）…P. 66
- 「天台史要」（中里貞隆）……………P.114
- 「日本佛教史要」（小野寺顯妙）……………P.112
- 「併跡指標」（大宮孝潤）……………P.116

## 覆刊に際し

明治三十九年（1906）に出版された「天台学講義」は、当時一級の台学研究者が揃って執筆したもので、現在ではまったく稀観書である。全国の佛教関係図書館を尋ねても、所蔵しているところはほとんどない状態である。

日露戦争後において、それに先立ついわゆる廃仏毀釈の後、新しい教育体制が整えられる中で、台学の教育振興が急がれたものようである。従来の台学研究を継承しながら、平易な表現に努めており理解しやすい。今日求められている佛教の教學態勢の整備にも、大いに参考となる先駆的な位置にあり、その個々の研究者の氣概にも学ぶべきものが多いと思われる。

今日、百年を経過して旧版を覆刻したのは、先賢の学績を顕彰するとともに、台学の基礎研究を学び直して、佛教全体の更なる研究の進展を期待するからである。

(\*原本提供…村中祐生先生所蔵) 出版社

- 刊行特価 24,800 円（税込・送料込）（定価 28,800 円）
- 予約締切日 … 平成21年9月末日
- 発売予定日 … 平成21年10月末日
- A5判・上製本・貼箱入
- 総頁数 1,437 頁（上-792 頁・下-645 頁）
  - 〈お申込みは同封の申込ハガキにて〉
  - 〈お支払いは商品が届いてからの後払い〉（局振替用紙）

## ■佛教図書出版

発行  
発売

USS出版

〒175-0005  
東京都豊島区南大塚3-1-6  
(フリーダイヤル)  
TEL 0120-482-471  
FAX 0120-482-472